



不育症のプレママ・ママ達の会の通信です。
 流産や死産を経験されたママ
 今、治療を受けているプレママ
 これから治療をはじめめるプレママが
 気楽に話をできる場としてご利用ください。

ママとたまごの会

ママたま通信

第3号



出張します !!
 不妊・不育とこころの相談室

出張相談室

地元でゆっくり相談したい方
 ストレスを解消し癒されたい方

- <津山会場>
 2007年8月19日(日) 13時～
 グリーンヒルズ津山 津山リージョンセンター
- <井原会場>
 2007年9月2日(日) 13時～
 井原市保健センター

- 個別相談 (個室で対応)
- 不妊症や不育症のビデオ、
- 本の閲覧コーナー

無料です

- リラクゼーション体験コーナー
 あなたに合ったリラクゼーションの方法を探してみましょ！
- 1. アロマ体験
- 2. ハンドマッサージ
- 3. ハーブティーや紅茶で一息



ママたま通信ではあなたのお便り、お便りへのご助言をお待ちしています。



ママたま会員からのお便り

30歳で初めての妊娠。切迫流産や切迫早産に耐えながらも37週で無事出産しました。その後に3回、妊娠しましたが、いずれも流産でした。5回目の妊娠では、パファリンを服用しましたが、やはり、2ヵ月で流産になってしまいました。

妊娠初期に大量の赤い出血をして、「また、今回もだめか」と思ったときはつらかったです。内診の時、いつもより超音波検査が長いと不安になります。先生に「心拍が止まっている」と言われると涙がでます。「子宮内容除去術」を受けるたびに、「なんで私だけ」って思ってしまう。もうすぐ5歳になる長男に「そのうち生まれるよ」と励まされると、そのときはだけはホッとします。

今後は、へパリンの注射を考えています。すでに治療でお子さんを持たれた方や治療中の方に、毎日、注射をする生活がどのようなになるのか、実際のところを聞いてみたいです。なかなか同じ状況にある人に出会えないので、同じ様な境遇の者どうし話ができる機会があればと思います。励まし合いながら無事に赤ちゃんを生めたらいいですね。

Q. 流産した時に次の妊娠のために何かできる検査がありますか？

A. 妊娠が継続しない原因の1つとして、胎児自身の染色体異常があります。流産を繰り返している方で、治療を行ったにもかかわらず、流産になった場合、今回の治療の効果が不十分でうまくいかなかったとしたら、次の妊娠は、さらに強力な治療が必要かもしれません。しかし、もし、胎児自身に染色体の異常があった場合は、治療が有効であったのに、胎児の染色体異常のために流産になってしまった可能性があります。この場合は、もう一度、同じ治療を行うという選択肢もあることになります。この点では、胎児の染色体検査が、次の妊娠の治療方針を決めるために重要になることがおわかりになるでしょう。

染色体検査は、通常、流産をした場合に行われる胎盤の組織検査（顕微鏡で見て胎盤に胞状奇胎などの異常がないかを見る検査）とは異なります。胎児の染色体検査のためには、子宮内容除去術を行うときに清潔に胎盤絨毛を採取し提出する必要があります。細菌などがいない無菌状態で採取して培養することで、胎盤絨毛が生きのまま細胞分裂が開始しますので、この時に染色体の数や形の異常を検出します。流産して出てしまったものでは、通常、染色体検査はできません。稽留流産（胎囊のみで胎児が見えなかったり、見えていた胎児心拍が止まってしまったりしているが、胎児や胎盤は排出せずに子宮内に残っている状態）の場合に、手術的に胎盤絨毛を採取します。しかし、妊娠のごく初期で絨毛があまり取れない場合や、胎児が亡くなって長くなっており絨毛が変性してしまっている場合は、検査に提出しても培養がうまくいかず結果が出ないこともあります。また、混ざっていた母体の細胞が増えて母体の染色体検査の結果がでてしまうこともあります（この場合、46XXとの結果になります）ので注意を要します。通常は、結果がでるのに2~4週間かかりますので、その結果を待って次の妊娠へ向けての方針を決めることになります。



岡山大学医学部保健学科，岡山大学医学部・歯学部附属病院，岡山県不妊専門相談センターの共同研究として、**へパリン注射に関するアンケート調査**を施行中です。ご協力をお願いします。

出張相談室は、2007年度に4回実施予定です。
あなたの町へもおうかがいするかもしれません。

会員登録(無料)はインターネットでも可能です。
会員には、ママたま通信をお届けします。
お問合せは右記まで。

2007年8月号第3号 **ママたま通信**

編集/印刷/発行 岡山県不妊専門相談センター

「不妊・不育ところの相談室」

〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1

Phone&Fax 086-235-6542

E-Mail funin@cc.okayama-u.ac.jp

URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/hos/funin/index1.html>